



編集・発行
三重県立久居高等学校
新聞部

三重県津市戸木町3569-1

部員募集中

第20回文化部合同発表会

飛び立て 文化の彩り

客席を魅了したステージ発表

第20回久居高校文化部合同発表会が3月20日・21日にポルタひさいと久居市民会館で開催された。生徒実行委員会が決められた今年のテーマは「飛彩(ひさい)2009」。ステージ部門のオーブ



ニングで横井校長先生は「県下で文化部が合同で発表会をしているのは久居だけ、今年は第20回で人間で言うところの成人式、文化部がますます充実してきた」と挨拶された。

ステージ発表では放送部が司会をつとめアコースティック同好会、ダンス同好会、邦楽部、吹奏楽部が日頃の練習の成果を発表した。

ポルタは春満開 茶道部お茶席が人気

ポルタひさいでは3月21日に茶道部がお茶席を開いた。一般客もつめかけ部員たちのみことなお手前に感心していた。

また久居新町から訪れた谷奥さん(男性・73歳)は「お茶がおいしかった。3年前からずっと来ていますが、楽しい催しで来年もぜひ来たい」と話してくださいました。



久居市民会館ロビーでは華道部、科学部、生物部、写真部。アニメ部が日頃の活動成果を発表した。科学部は「ワイピング」を音で割る実験を披露、訪れた人たちも釘付



日頃の活動成果を展示発表

したステージを演出。実行委員長の西田明日海さん(吹奏楽部2年)は「先生とのコミュニケーションが深まり、掲示物



ギラウイン派遣留学生 オーストラリアを満喫

3月14日から5名の留学生と引率の松生浩久先生(国語)がオーストラリア、ギラウインハイスクールを訪れている。この留学プログラムは平成6年から始まり毎年秋にギラウインからの留学生を受入、春には日本から派遣している。一行は29日朝に帰国する。



JRCや人権サークルも参加

けになって科学部の実験に見入っていた。



ポルタひさいでは美術部・書道部の展示に加え、今年是人権サークルとJRC部も参加した。華やかなバルーンゲートの横ではJRC部が犬や花など多彩な「バルーンアート」を展示。顧問の竹田先生によると福祉協議会でもあったので、初めはこわかったが次第に慣れてきたとい



う。訪れたお客さんの「タコを作って!」の即席の注文にも手際よく応えていた部員の内藤理沙さん(1年)と栗木操さん(1年)は「最初は難しく、風船を膨らませるのが怖かったが、小さい子によるこんでもらえた時、よかったなあと思います」と話してくださいました。



シドニー空港で出迎えを受けた一行 フェザーデールワイルドライバークにて (写真提供 松生先生)